

平成19年度 事務事業評価表		担当	教育委員会 体育課				内線等	3404
事務事業名	さがらの森維持管理事業					事業コード	4. 維持管理事業	
根拠法令等						Eなし		

総合計画での位置付け

基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	スポーツ・レクリエーション
------	---------------------	-----	---------------

事務事業の内容

対象（受益者）	ハイキングやキャンプ場等のアウトドアライフの愛好者のために
手 段	さがらの森を適切に維持管理することにより
想定する成果	自然とのふれあいの場を提供する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
ディキャンプ	785人	1,361人	1,400人
宿泊キャンプ	667人	576人	600人
その他	5,649人	2,033人	2,500人
維持管理費	4,333,571円	2,487,550円	2,500,000円

成果指標

成果指標名	利用者数対前年度比	維持管理費対前年度比
成果指標の説明	現年度利用者数 / 前年度利用者数 × 100	現年度維持管理費 / 前年度維持管理費 × 100

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		132.53%				55.91%				113.35%			
成果指標		137.79%				57.40%				100.50%			
事業費	事業費	4,334				2,488				2,500			
	人件費	1,557				781				785			
	(人数)	正規	0.2	非常勤	0.0	正規	0.1	非常勤	0.0	正規	0.1	非常勤	0.0
	合計	5,891				3,269				3,285			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	5,891				3,269				3,285			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	アウトドアを楽しむ人々のために、最低限の維持管理をしているものであり、年間の利用者数から成果は認められる。
経済効率性	2	2	2	2	草刈、清掃等の維持管理が主体となっており、コスト的には限界に近い。
事務効率性	3	3	3	3	少ない事務量の割には成果をあげている。
必要性	2	1	2	1	元々愛知県が管理運営をしていた施設を蒲郡市が受けたものであり、里山の保存として必要である。
小計	9	8	9	8	
施策への貢献度	2	-	2	-	レクリエーション施設として十分機能している。
合計	11	8	11	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	里山を活用する森林浴、キャンプ、ハイキング等利用価値の高い施設である。
------	---	---	---	---	-------------------------------------

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
施設管理の委託をしたい。
上記改善点の実施状況
草刈、清掃等を除いて直営。

今後さらに改善すべき点

地元で組織された団体に任意指定で施設全体を指定管理委託する。

平成21年度予算に反映する項目

--

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

